



凡例

輪郭構造
 滑落と側方産
 新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落
 部分的に開析されている冠頂をもつ滑落
 冠頂が著しく開析された滑落
 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落
 開析されて無くなってしまった冠頂・滑落産の推定復元位置
 共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落
 中・緩斜の流れ壁すべり面が地表に露出し、滑落産にあたる急崖を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。
 後方産、多重線等

移動体の輪郭・境界
 後方に滑落産があり、移動体の輪郭が明瞭なし判定可能
 後方の滑落産は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難
 滑落産はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している
 ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲
 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘
 脚部線・削削域下限

内部構造
 二次・小滑落産、産線の解析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす
 サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭
 移動体内の小尾根
 幅の広い溝状凹地、亀裂
 幅の狭い溝状凹地、亀裂

移動方向等
 移動体の主移動方向
 すべり
 クリープ(匍行)
 流れ・押し出し
 落石など
 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向
 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他
 遷急線
 活断層(地すべりを変位させている顕著な断層)
 地層面等および節理・断層の走向・傾斜

遷行亀裂
 線状窪地・小谷産線、一は谷の出口または谷底の傾斜方向
 池
 水のない窪地
 膨隆地の前線

行政区画 索引図

46.27°E		46.27°E	
34.96°N	2	4	4
34.96°N	2	4	4
46.36°E	3	3	3
46.36°E	3	3	3

()内は所属20万分1図の図名
 1. 宗像郡 2. 粕屋郡 3. 福岡市 4. 宗像市

1:50,000 津屋崎